

平成31年3月

伊東市議会 3月定例会

予算大綱質疑要旨

伊東市議会

予 算 大 綱 質 疑 順 序

- 1 自 民 ・ 絆 稲 葉 富 士 憲 君
中 島 弘 道 君
3月4日(月) 10時～11時30分
- 2 正風改革クラブ 佐 山 正 君
3月4日(月) 13時～14時30分
- 3 市民民主クラブ 四 宮 和 彦 君
3月4日(月) 14時40分～15時40分
- 4 公 明 党 鳥 居 康 子 君
3月5日(火) 10時～10時45分
- 5 日 本 共 産 党 重 岡 秀 子 君
3月5日(火) 10時55分～11時40分
- 6 伊東新時代。 犬 飼 このり 君
3月5日(火) 13時～13時45分

予 算 大 綱 質 疑 要 旨

自民・絆 稲 葉 富士憲

中 島 弘 道

- 1 市税は、10年以上にわたり110億円前後の予算規模で増減を繰り返しているが、人口減少が続くと予測される状況を踏まえ、今後どのように推移していくと考えるか伺う。

- 2 義務的経費について、以下4点伺う。
 - (1) 人件費は、5年前の平成26年度の51.1億円、構成比21.6%から、44.9億円、構成比17.0%に減少しているが、今後どのように推移していくと考えるか伺う。
 - (2) 扶助費は、5年前の平成26年度の49.5億円、構成比20.9%から、54.9億円構成比20.8%に増加しているが、今後どのように推移していくと考えるか伺う。
 - (3) 公債費は、直近5年間では、構成比で10%前後、25億円程度で推移しているが、今後どのように推移していくと考えるか伺う。
 - (4) 義務的経費全体について、今後どのように推移していくと考えるか伺う。

- 3 総務費における以下の主要事業について、その概要と、どのような効果を期待しているかを伺う。
 - (1) 移住定住促進事業

 - (2) 滞在型リフレッシュリゾート地推進事業

4 民生費における以下の主要事業について、その概要と、どのような効果を期待しているかを伺う。

(1) 子育て支援アプリ活用事業

(2) 子どもの居場所づくり事業

(3) 母子・父子自立支援事業

5 衛生費における以下の主要事業について、その概要と、どのような効果を期待しているかを伺う。

(1) いで湯型デイサービス事業

(2) ふれあい収集事業

6 労働費における以下の主要事業について、その概要と、どのような効果を期待しているかを伺う。

(1) 雇用環境改善事業

(2) シルバー交流サロン補助事業

7 農林水産業費における以下の主要事業について、その概要と、どのような効果を期待しているかを伺う。

(1) 林道維持管理事業

(2) 森林経営管理調査委託事業

8 観光商工費における以下の主要事業について、その概要と、どのような効果を期待しているかを伺う。

- (1) 観光トイレユニバーサルデザイン整備事業
- (2) HIKARI to YUKATAにぎわい演出事業
- (3) シティプロモーション推進事業
- (4) プレミアム付商品券事業

9 土木費における以下の主要事業について、その概要と、どのような効果を期待しているかを伺う。

- (1) 空家等対策推進事業
- (2) 道路施設長寿命化事業
- (3) 立地適正化計画策定事業

10 教育費における以下の主要事業について、その概要と、どのような効果を期待しているかを伺う。

- (1) 無線LAN機器等整備事業
- (2) 小中学校施設長寿命化計画策定事業
- (3) 江戸城石垣石丁場跡保存活用計画策定事業

予 算 大 綱 質 疑 要 旨

正風改革クラブ 佐 山 正

平成31年度予算案及び施政方針について、以下伺う。

- 1 施政方針に関し、図書館・文化ホールの建設については、市長が公約に掲げた3つの柱の1つである「みんなが楽しい伊東市」の推進に欠くことができない取り組みであると考え、建設に向けてどのように考えているか伺うとともに、今後の見通しを伺う。

- 2 一般会計予算に関し、予算規模で前年度対比3.2%の増額と、歳入における市税全体で前年度対比0.9%の増額を見込んでいるが、その要因を伺う。

- 3 一般会計予算案歳出に関し、以下6点伺う。
 - (1) 第2款総務費について、以下2点伺う。
 - ア 東京オリンピック・パラリンピック関係事業において、輸送拠点の整備及びPRを図るとあるが、具体的にはどのように事業を進めていくのか伺う。

 - イ 健康保養地づくり事業において、オレンジビーチマラソン大会をどのように位置づけているのか、また今後の展望をどのように考えているのか伺う。

 - (2) 第3款民生費について、以下5点伺う。
 - ア 認知症対応型共同生活介護整備補助事業の内容及び今後の計画を伺う。

 - イ 看護小規模多機能型居宅介護整備補助事業の内容及び今後の計画を伺う。

 - ウ 市立保育園病児保育実施事業の内容及び今後の方針を伺う。

エ 小規模保育事業所運営給付事業の内容を伺う。

オ 地域子育て支援センター運営事業は、昨年、新たに伊東ショッピングプラザデュオ内に開所し、合計7カ所で運営されているが、事業の内容を伺うとともに、利用状況を踏まえた今後の展望を伺う。

(3) 第5款労働費について、高齢者労働能力活用補助事業の内容を伺うとともに、期待される効果及び課題を伺う。

(4) 第7款観光商工費について、以下4点伺う。

ア JR伊東駅舎内観光案内所整備事業の内容及び今後の見通しを伺う。

イ JR伊東駅前観光トイレ整備事業の内容を伺うとともに、どのように進めていくのか伺う。

ウ ANJINサミット開催事業の内容を伺う。

エ まちなかにぎわい創出事業の内容及び今後の方向性を伺う。

(5) 第8款土木費について、以下2点伺う。

ア 橋りょう景観整備事業の内容を伺うとともに、どのように進めていくのか伺う。

イ 小室山公園テニスコート改修事業の内容を伺うとともに、今後の活用の際して注意すべき点はどのようなものか伺う。

(6) 第10款教育費について、以下2点伺う。

ア 特別支援教育支援事業の内容を伺うとともに、現在の状況及び課題を伺う。

イ 市民運動場整備実施設計等業務委託事業の内容及び今後の展望を伺う。

4 競輪事業特別会計予算に関し、国際トラック競技選手の育成・強化及びその環境の整備等に収益の一部を拠出することを目的として、本年4月、本市で第9回国際自転車トラック競技支援競輪（GⅢ）が開催されるが、東京2020オリンピック・パラリンピック自転車競技の機運を高めるためにも、具体的にどのような開催となるのか内容を伺うとともに、収支の見通しを伺う。

予 算 大 綱 質 疑 要 旨

市民民主クラブ 四 宮 和 彦

平成31年度伊東市一般会計予算案に関し、以下何う。

1 第2款総務費に関し、以下4点何う。

(1) 魅力あるまちづくり事業について、以下2点何う。

ア 本市の「魅力あるまちづくり」に、どのように貢献することを期待して予算編成を行ったか何う。

イ 提出が義務づけられている事業実績書及び収支決算書については、一般公開するべきと考えるが、事業の実施方法に係る考え方を何う。

(2) ふるさと伊東応援寄附金返礼事業について、以下2点何う。

ア 寄附受け入れの見込み額を、平成30年度予算と比較して1割増しの2億2,000万円としたことに基づく事業費の増額であると思われるが、その積算根拠はどのようなものか何う。

イ ふるさと納税で受け入れる寄附に関しては、財源として歳入に2億2,000万円が計上されているが、具体的な事業の用途について何う。

(3) 移住定住促進事業について、以下2点何う。

ア 次の事業等の概要を何う。

(ア) 移住定住促進現地ナビゲート事業委託料

(イ) 移住就業支援事業補助金

(ウ) 地域おこし協力隊活動事業補助金

イ 移住定住施策として、どのような計画数値目標を設定し、達成しようとするものなのか伺う。

(4) 滞在型リフレッシュリゾート地推進事業について、以下2点伺う。

ア 平成30年度においても「仕組みづくり」のために300万円の予算が計上されたが、平成30年度にどのような「仕組み」をつくり、平成31年度にどのような「仕組み」をつくらうとしているのか伺う。

イ 「仕組みづくり」に特化した事業という点については、同事業は、「サービス・プロバイダーからプラットフォーム・ビルダーへ」という行政の新たなモデル転換に合致するものであり、先進的な事業として評価できるところであるが、観光振興・地域振興に係る事業等においては、このモデルが一般化しているとは言えないことから、地域振興を推進するに際し、行政が行う事業モデルはどのようにあるべきか、考え方を伺う。

2 第3款民生費に関し、以下2点伺う。

(1) 障害者自立支援事業について、障害者による文化芸術活動の推進に関する法律が平成30年6月13日に施行されたことから、同法に基づく施策をどのように反映しているか伺うとともに、今後の見通しを伺う。

(2) 子ども・子育て支援事業計画策定事業について、現行計画の達成の見通しを伺うとともに、新計画の方向性について伺う。

3 第6款農林水産業費における森林パトロール事業に関し、本市が所有するドローンを活用せずに、委託事業とする理由を伺う。

4 第7款観光商工費に関し、以下3点伺う。

(1) 美しい伊豆創造センター負担金の増額理由について伺う。

(2) HIKARI to YUKATAにぎわい演出事業について、以下2点伺う。

ア 予算額2,700万円の内訳を伺う。

イ 平成30年度の成果をどのように評価しているか伺うとともに、これを踏まえてどのように予算編成を行ったのか伺う。

(3) まちなかにぎわい創出事業について、以下2点伺う。

ア 平成30年度に1,400万円であった予算が、平成31年度には1,200万円に減額しているが、事業費の内訳がどのように変わったのか伺う。

イ 平成30年度の実施結果を踏まえ、どのような点を改善し、どのように事業効果を高めるのか伺う。

5 第10款教育費に関し、以下2点伺う。

(1) 全国絵画公募展IZUBIファイナル開催事業について、事業廃止を決定するに至った経緯を伺うとともに、事業廃止後の芸術振興について、見通しを伺う。

(2) 江戸城石垣石丁場跡保存活用計画策定事業について、業務委託の内容を伺う。

予 算 大 綱 質 疑 要 旨

公明党 鳥 居 康 子

平成31年度一般会計予算案及び施政方針について、以下伺う。

- 1 施政方針において、「対話と融和とチャレンジで『未来を拓く』」を経営方針としているが、新年度における市長の思いを改めて伺うとともに、どのようなことに重点を置き予算編成を行ったか伺う。

- 2 次の歳入に関し、それぞれ増減を見込んだ理由を伺う。
 - (1) 市税について

 - (2) 地方交付税について

 - (3) 使用料及び手数料について

 - (4) 国庫支出金について

 - (5) 県支出金について

 - (6) 繰入金について

- 3 市民生活に直結する次の事業について、見込まれる効果を伺う。
 - (1) 幼児教育無償化の対象拡大について

 - (2) プレミアム付商品券事業について

- 4 人口減少、少子高齢化社会に対応するコンパクトなまちづくりを目指すためとして、立地適正化計画策定事業が予算計上されているが、当該計画の内容及び今後の見通しについて伺う。

予 算 大 綱 質 疑 要 旨

日本共産党 重 岡 秀 子

- 1 「みんながつくる伊東市」という理念は、産業の活性化という面でも重要と考えることから、以下3点伺う。
 - (1) 市制施行70周年記念として植栽されたブーゲンビリアは、花でおもてなし事業として30万円の予算が計上されているが、今後の推進計画は実行委員会で検討されているのか、また、広く市民との協働で事業を進める考えはないか伺う。
 - (2) 平成30年度に地域活性化事業で取り組まれ、31年度にも継続されているHIKARI to YUKATAにぎわい演出事業等は、幅広い団体との連携が必要と考えるが、どのような組織で検討され、協働体制がつくられているのか。
 - (3) 若い世代を中心とした未来ビジョン会議は、本市のまちづくりを考える上で、どのように位置づけられているか。また31年度の活動はどのような計画で行われるのか。
- 2 ごみ収集運搬業務における事業について、以下2点伺う。
 - (1) 高齢者のごみ出しを支援するふれあい収集の概要について
 - (2) 小室地区のごみ収集の民間委託の目的と課題について

3 子育て支援策について、以下2点伺う。

(1) 本市は独自で5歳児の保育料の無償化を進めてきたが、国が10月から、3歳から5歳までの全ての子供及び住民税非課税世帯のゼロ歳から2歳児までの幼児教育無償化を計画している。国の制度では、3歳から5歳までにおいては、給食費などが一部保護者負担となるが、本市においてはどのように考えているか。また、国の制度化により財源にはどのような影響があるのか。

(2) 待機児童の早期解消に努めるとして、平成31年4月に小規模保育事業所の開所が計画されているが、その他の対策は考えられているか。

予 算 大 綱 質 疑 要 旨

伊東新時代。 犬 飼 このり

平成31年度一般会計予算案に関し、以下伺う。

1 第2款総務費に関し、以下2点伺う。

(1) タウンミーティングについて、以下2点伺う。

ア タウンミーティングは、地区別により平日の夜間のみで行われたが、休日や昼間にも開催するなど工夫することで、より幅広い層の意見を聞くことができると考えることから、実施に係る今後の方針を伺う。

イ 伊東の未来を担う子供たちを対象とすることで、新たな視点からの意見を聞くことができることから、子供たちが参加しやすい機会を設ける必要があると考えるが、今後どのように事業を展開するのか伺う。

(2) 東京オリンピック・パラリンピック関係事業において、伊東駅前東側広場を観客輸送拠点のバス乗降場として整備するが、どのような整備をするのか伺う。

2 第3款民生費に関し、以下2点伺う。

(1) 高齢者公共交通機関割引証購入助成事業について、対象となる市民の購入の助成見込みを伺う。

(2) 子どもの居場所づくり事業について、事業内容及び今後の方向性を伺う。

3 第7款観光商工費に関し、以下2点伺う。

(1) HIKARI to YUKATAにぎわい演出事業について、以下3点伺う。

ア 平成31年度予算及び平成30年度予算における事業費の内訳を伺う。

イ 浴衣レンタルスペース「ゆかたび」の利用及びイベントの開催について、平成30年度の状況及び平成31年度の見込みを伺う。

ウ 実行委員会委員について、どのように選出するのか伺う。

(2) シティプロモーション推進事業について、以下2点伺う。

ア オールシーズンプロモーション推進事業を統合して事業規模を拡大し、3年計画で事業を実施するが、それぞれの事業費の総額を単純に合計しただけではなく、増額とした理由を伺う。

イ 委託業者を選定すると同時に、観光戦略として市全体を総合的にプロデュースできる人材を育成する必要があると考えるが、どのように事業を展開していくのか考えを伺う。

4 第10款教育費に関し、教育支援事業における各事業について、特別な支援を必要とする園児・児童・生徒への支援員等の配置状況を伺うとともに、どのように支援を行っているのか内容を伺う。